

第 57 回 技能五輪 愛知大会 競技課題の質問に関する回答

＊以下のように回答いたします。

質問文は、極力原文で記載いたしますが、解釈し難い場合は、一部を抜粋して記載しています。

また、重複している質問については、混乱を避けるため回答していません。

同様の質問事項、回答を参照してください。

質問⑧ 「第 2 課題」 2-3 C 部 及び「第 3 課題」 3-3 D 部 の肉出し加工について質問です。
持参工具一覧及び設備基準の表には、肉出し用の工具について全く指定がありませんが、
矢坊主など持参工具について制約はあるのでしょうか

回答 競技会場に用意された物を使用していただきます。選手各自で持参しなくて結構です。

質問⑦ 4 ページの「2-5」角線②を、t1.0 に圧延して使用・・・とありますが、角線①を、t1.0 に
圧延して使用・・・の表記間違いでしょうか

回答 角線①を t1.0 mm に圧延してください。

質問⑥ 最終課題で指定されている研磨粉ですが、どのようなものでしょうか？

回 答 「競技会場 設備基準」一覧を参照してください。

競技進行にあたり、会場内で各選手が使用するものは「共通の資材（材料）」となります。

質問⑤ 課題 1 の高さが課題図にて 10.0 mm と記載されておりますが、10.0 mm 以内であれば高さの
指定は無いのでしょうか。

それとも 10.0 mm の高さになるように組み上げればよろしいのでしょうか？

回 答 課題 1 : A 部の高さは各選手異なりますが、本体底辺（裏張り部分）から最高部（石座では
爪の部分を除く）までの値を 10.0 mm 以内と解釈してください。

ただし、本体とのバランスを取り、程よい高さの優美な課題作品となることも必要です。

質問④ 課題１の石座とパーツ部分を製作する際に使用する地金ですが、支給される t0.9 mm の板材のみ使用可能でしょうか。他の支給材は使用してもよろしいのでしょうか？

回 答 総合課題の製作についての質問と思われますが、使用地金については指定しておりません。手元に残っている支給材を使用してください。

質問③ 課題１のＡパーツですが、本体との接点が課題図および仕様図の文面に記載されていません。どのように組み上げればよろしいのでしょうか？

回 答 Ａ部の製作については、各選手が「設計したデザイン案」により形状等も異なります。組み上げにあたり、デザインを考慮した最も適した方法（十分な強度も持ち合わせていること）で組み上げるものと考えています。
課題図および仕様に指定記載はできません。

質問② Ａ部について、文章の 1-9 で 18.0×26.0mm という所が、図では 18.0×25.8mm と記載されていてどちらで作ればいいかわかりません。

回 答 質問１の回答を参照すること。

質問① Ａ部の図で縦が 18.0mm 横が 25.8mm とありますが、縦横逆なのでしょうか？

回 答 図面表示に誤植がありました。修正課題図を公開（表示）しました。